

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	PTA連合会支援事業		コード	担当課	生涯学習課生涯学習係
			03-02-03-03	担当者	波多野 靖成
事業実施期間	昭和46年度～		電話	0869-64-1841	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	地域文化と人が輝くまちづくり			
	中項目	生きがいのあるまちづくり			
	小項目	成人教育			
	施策	学習機会の拡充			

事業について	
目的	備前市PTA連合会に補助金を交付し、その活動を支援することにより、社会教育・家庭教育と学校教育との連携を深めることを目的とする。
対象(誰のために)	備前市内PTA連合会会員
内容	補助金の交付と県教育委員会関係の各種研修案内及び参加の促進。

事業の結果				
実施項目	17年度			
	回数など	(単位)	回数など	(単位)
PTA連合会会員数	3,482	人		
備前地区前期研修参加者	32	人		
備前地区後期研修参加者	25	人		
備前地区人権研修参加者	36	人		

事業費 (単位:千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	160	国庫補助金等		直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	370	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	530	市債		合計	0	市債	

必要人員	0.05	人		人
結果指標名	PTA連合会会員数			
結果指標量	3,482			
単位	人			
対前年比	0.00%			
事業費	160,000	円		円
単位当たりコスト①	45	円		円

結果指標名	県教育委員会関係研修参加者			
結果指標量	93			
単位	人			
対前年比	0.00%			
事業費	370,000	円		円
単位当たりコスト②	3,978	円		円

事業の成果			
成果指標名	県教育委員会関係研修参加者	式又は説明	役員に限らず広く会員の積極的参加の促進を図る
	17年度		
成果指標量	93		
対前年比	0.00%		
到達目標値	100	到達目標年度	平成20年度

事務事業の評価		
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等:
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である
効率性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である
	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input checked="" type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input checked="" type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている
有効性の評価	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の見解・要望が反映されやすい
	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	
コメント	PTA会員とは、任期が児童生徒の在籍期間のみであり永続的でないことから、貴重な会員期間に於いて、より多くの参加が望める行事や研修を行っていただきたいし、また県教委へも要望したい。
評価区分	<A~E> B

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合		
翌年度結果指標量①	3,500	結果指標量②	100
目標値	結果指標量	100	

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
有効性	他の団体及び機関との協力による幅広い研修機会の提供。	平成19年度	PTA活動の充実と向上

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

会長を筆頭に役員は、教育行政のみでなく、児童・生徒の保護者代表として、市の各種委員の宛て職は非常に多い。連合としての補助金は、県及びブロック大会などの参加費用などが主であるが、役員は単位PTAとの兼務が激務であろうと思われる。市政のニーズは高く、補助額は適切ではなかろうか。

教育委員会主催行事のみ募集事務をしており、他の研修は事務局に任せている。また各校持ち回りで事務局を持っていて、コストは少ない。

役員になった会員のみが研修参加に集中している傾向がある。また会員数の少ない学校からは保護者の負担が多い。割り当てをとしての研修参加募集は参加者確保の有効手段であるが、幅広い会員の参加という面で疑問が残る。